SOUDANYA 通信

2026 年
5 月号

～気軽に読めて役に立つマネー情報をお届けします！～

特集　海外旅行前に必見！クレカ保険の「落とし穴」と活用術

円安や物価高の影響もあり、海外でのトラブルへの備えはかつてないほど重要です。多くの方がお持ちのクレジットカードには「海外旅行傷害保険」が付帯していますが、その仕組みを正しく理解できていますか？

まず確認したいのが、保険が有効になる条件です。カードを持っているだけで適用される「自動付帯」と、航空券等の支払いにそのカードを使うことが条件の「利用付帯」があります。最近は年会費無料カードを中心に「利用付帯」となる傾向が強いため、事前の確認が重要です。次に補償内容です。一般的にカードのステータス（一般・ゴールド・プラチナ・ブラックなど）が上がるほど補償額も手厚くなります。特に注意すべきは「治療費用」です。海外の医療費は日本の感覚では想像できないほど高額のため、無料カードの補償額（数百万円程度）ではカバーしきれないケースが考えられます。ただし裏技もあります。



複数枚のカードを持っていれば、死亡・後遺障害を除き、治療費などの補償限度額は「合算」が可能なのです。まずは、手元のカードの付帯条件を確認し、補償額を合算してみましょう。そして、もし合計しても不安が残るようなら、不足分をカバーするために別途、掛け捨ての海外旅行保険への加入を検討することをお勧めします。

？ マネークイズのコーナー

日本の年金制度では、老齢年金を65歳から受け取らずに繰り下げた場合、一定割合増額されます。では、1ヵ月あたりの増額率は何%でしょうか？

１．0.5%
２．0.7%
３．1.0%



（答えは裏面にあります！）

今月のお知らせ

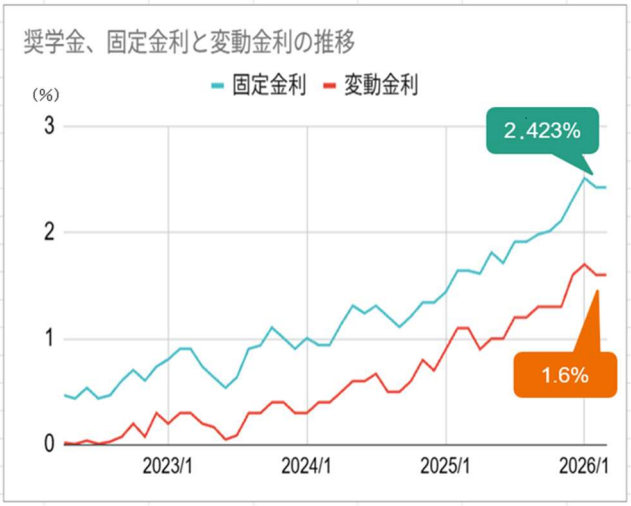
5月の旧暦「皐月」の由来。田植をする月を「早苗月」と呼んでいたのが短くなった、稲を植えることを古語で「さ」と呼んでいた為、田植えの月=さつきとなった、「皐」には「神に捧げる稲」の意味があるから等、全て田植えに関係していると言われています。



コラム　金利上昇局面！後悔しないための奨学金との付き合い方

日本の大学進学者の約2人に1人が利用する奨学金。今、その返済環境が激変しています。長らく続いた低金利時代が終わり、日本学生支援機構（JASSO）の「有利子（第二種）」の利率が上昇しているのです。JASSOの貸与型奨学金には、無利子の「第一種」と有利子の「第二種」があります。第二種の固定金利方式は、2022年3月時点の0.369%から、2026年3月には2.423%と、4年で約6.5倍に上昇しました。これから借りる方は、将来の金利負担を考慮し、安易に上限まで借りず、必要最小限に留めることが重要となります。

万が一返済が厳しくなった場合、放置は禁物です。延滞すると「延滞金」が発生し、信用情報に傷がつくリスクもあります。苦しい時は、月々の返済額を減らす「減額返還」や、返済を先延ばしにする「返還期限猶予」などの救済制度を検討しましょう。これらは年収等の条件を満たせば申請可能です。まずは奨学金相談センター（0570－666－301）へ早めに相談し、生活を守る手続きを優先してください。



出典：利息付奨学金の貸与利率／日本学生支援機構 HP

A　マネークイズの答え

答えは
２．0.7%



「繰下げ」は1ヵ月につき0.7%増額される一方、65歳より早く受け取る「繰上げ」は1ヵ月につき原則0.4%減額されます。一度選択した受給率の増減は生涯続くため、受給開始時期の検討は老後の収支を左右する重要な判断となります。

編集後記

４月の終わりに、嵐のコンサートへ行ってきました。
「５人で嵐」を感じさせてくれるとても温かい気持ちをもらった時間でした。歌を聞くとその頃の気持ちや情景が浮かんできてウルッとしてしまう場面もありました。
これからは５人それぞれの活動、また違った楽しみになるのかな、なんて思っています。私の元気の源です♪
皆さんの楽しみは何ですか？

発行
株式会社ＳＯＵＤＡＮＹＡ
神奈川県鎌倉市大船 1693 番地
お問い合わせは 090-9979-0462 まで！

